

事業計画書

令和8年度事業計画書

I はじめに

当財団は、公益法人として、定款に定める「市民の健康増進と明るく豊かな潤いのある市民生活に寄与する」という目的達成のため、令和5年度から令和7年度までを計画期間とする「第4次中期経営計画」に基づく事業計画を策定しました。最終年度にあたる令和7年度は、ひらしん平塚文化芸術ホールの来館者の利用により駐車場収入は増加傾向にあるものの、働き方の多様ななどの生活様式の変化が定着し、収益はコロナ禍前の水準までには回復せず、さらに物価や人件費の急激な上昇による費用の増加により、当財団を取り巻く環境は、厳しい状態が続いています。

令和8年度は、「第5次中期経営計画」に基づく初年度となりますが、物価や人件費の上昇など厳しい経済状況が続く中で、安定的な財源の確保に努めるとともに魅力のある事業を行い、当該計画に定めた経営方針・経営目標の実現に向け取り組んでまいります。

【経営方針】

- (1) ニーズに即した魅力的な事業の提供
- (2) 財政基盤の強化と推進
- (3) フレキシブルな組織や職員の育成

【経営目標】

- (1) 公益目的事業の多様な取組の推進
- (2) 収益事業の経営改善
- (3) 適正かつ効率的な組織体制の強化
- (4) 人材育成と適正な人員配置
- (5) 情報の発信・収集及び調査研究の推進

II 事業計画

1 公益目的事業

(1) 芸術文化振興事業

ア 市民文化の普及・振興

市民参加型事業を引き続き実施し、実行委員会形式による事業実施を目指すとともに、市民文化の向上に寄与するため、参加者が技能を習得するワークショップ形式の講座を開催します。また、市民の芸術文化に対する関心を高め、芸術文化意識の向上につながる優れた鑑賞機会を提供することとし、「湘南ひらつか寄席」等を実施します。

(ア) 市民実行委員会が企画・運営を行う「市民演劇フェスティバル」、「市民合唱祭」、「ジャズフェスティバル」、「吹奏楽フェスティバル」、「第九のつどい」に加え、2年ぶりに「能狂言」を実施します。

- (イ) ワークショップでは、「将棋入門」、「ボタニカルアート」、「おもしろ音楽講座」に加え、2年ぶりに「演劇ワークショップ」を、また、初めて「リコーダーワークショップ」を実施します。
- (ウ) 伝統芸能等の鑑賞機会として「湘南ひらつか寄席」等3事業を実施します。
- (エ) 幼児を対象とした「訪問コンサート」に、スポーツ事業が実施しているリズム体操をジョイントして実施します。

イ 文化団体等に対する助成

市民が芸術文化活動を通して、市民相互のふれあいと地域の連帯意識を高めながら活発な活動を継続できるよう、市内に居住する個人又は所在する団体が国際規模、全国規模又は関東規模の大会等に参加する際の支援金を交付します。

ウ 囲碁文化の普及

囲碁文化の普及振興と発展を目指して、第29回を迎える「湘南ひらつか囲碁まつり」を開催するとともに、「子ども囲碁大会」、「囲碁級位認定大会」、各種囲碁教室等の事業を実施します。

(2) スポーツ振興事業

ア スポーツ教室等の実施

市民が生涯にわたってスポーツ活動を楽しみながら健康増進を図り、いつまでもいきいきとした生活を送ることができるよう、スポーツをする機会の提供とともにスポーツに対する参加意識を高めます。

- (ア) フィットネス教室やスポーツウエルネス吹矢教室など37のスポーツ教室等を開催します。
- (イ) 文化事業が実施している幼児を対象とした訪問コンサートに、リズム体操等の教室をジョイントして開催します。
- (ウ) ひらつか市民スポーツフェスティバルでスポーツ教室等を開催します。
- (エ) 囲碁ボールの普及に取り組みます。

イ スポーツ団体等に対する助成・支援

市民がスポーツ活動を通して、市民相互のふれあいを深めるとともに、市民が生涯にわたってスポーツ活動を継続できるよう支援します。

- (ア) 国際規模、全国規模又は関東規模の大会において、優秀な成績を収めた市内に居住する個人や所在する団体へ支援金を交付します。
- (イ) 市内の団体が市民を対象に市内で実施する大会の会場使用料の一部を支援します。
- (ウ) 関東規模以上の大会に出場し、優秀な成績を収めた市内に居住する小学生、中学生及び高校生（団体を含む。）をスポーツ優秀選手として表彰します。

- (エ) 全国規模の大会に出場した小学生、中学生及び高校生（団体を含む。）にスポーツの奨励として記念品を贈呈します。

(3) まちづくり振興事業

ア 自転車振興

- (ア) 駐輪場及び自転車等放置禁止区域の周知等及び交通ルールの遵守、自転車マナーの普及キャンペーン

平塚市の駐輪対策施策を補完する事業として、交通安全キャンペーンや市内中学校でのスケアードストレート方式による交通安全教室の実施等、交通ルールの遵守と自転車マナーの普及啓発に取り組みます。また、駅周辺の放置自転車対策として、駐輪場案内マップの配布や買物等で短時間利用する方々へ2時間まで無料とする駐輪場施設を提供し駐輪場利用の啓発に取り組みます。

- (イ) 自転車乗車用ヘルメット購入助成

自転車乗車中のけがの軽減等、自転車の交通安全の促進を目的に、市内の自転車店の協力を得て、幼児、児童及び65歳以上の高齢者の方の自転車乗車用ヘルメット購入の助成を行います。

イ 平塚市総合公園の管理運営（有料スポーツ施設を除く。）

市民の健康増進と明るく豊かな潤いのある市民生活に寄与するため、市からの委託を受け、これまでに当財団が蓄積しているノウハウを活かした平塚市総合公園の管理運営を行います。また、さらに楽しんでいただける魅力あるイベントの開催や梅もぎ体験、花の植栽等、市民や利用者に親んでもらえる管理運営に主体的に取り組みます。

2 収益事業

(1) 駐輪場、駐車場管理運営事業

ア 駐輪場の管理運営

平塚駅周辺の放置自転車による歩行者の通行妨害、災害活動時の障害、盗難の誘発、都市の美観を損なう等の平塚市の課題解決に資する事業として、駐輪場の整備・改善と利用しやすく安心安全な駐輪場を基本とした駐輪場の管理運営を行います。

また、「平塚市自転車活用推進計画」に基づき、働き方の多様化による利用者ニーズやキャッシュレス化等により利便性を高めた施設の提供とともに、エネルギー、物価、賃金の上昇による費用の増加に対して、施設管理の合理化を進めていきます。

イ 紅谷町駐車場の管理運営

中心市街地の自動車駐車場の利便に資するため、利用者本位の利用しやすく安心安全な駐輪場を基本に、駐輪場管理とともに効率性を高めた管理運営と経費削減に努めます。

(2) 売店事業

文化事業でグッズ販売を行うことで事業効果を高めるほか、総合公園利用者の利便性を高めるために売店の出店やレストハウス、自動販売機の管理運営を行います。

3 各事業共通の取組

(1) DXの推進

参加者や利用者の利便性向上のため、申込み方法や支払い方法の見直しを行い、サービスのデジタル化に取り組みます。

また、管理運営の効率化や省資源化を図るため、事務処理における電子化に取り組みます。

(2) 文化・スポーツ事業における情報提供・調査研究

ウェブサイトや各種SNSを利用して、事業の情報を迅速に提供するとともに、スポーツ情報紙「スポーツタウンひらつか」を発行し、積極的に事業内容を周知します。

また、市内外の関係団体等と情報交換を行うとともに、各部門の企画専門委員会から幅広く意見を聴取し、各事業を円滑に進めるための手法や、当財団を取り巻く社会経済情勢の変化に柔軟に対応するための事業形態についての調査研究を行います。

(3) 「サッカーのまち」の定着

平塚市が「サッカー文化の振興によるまちづくり事業」を実施していることから、本市をホームタウンとする湘南ベルマーレとの連携を深め、「サッカーのまち」を定着させるための活動として、フットサル教室の実施や湘南ベルマーレサポート自動販売機の設置のほか、総合公園利用者を対象にした紅谷町駐車場利用料の割引をホームゲーム開催時に行うなど、サッカーをやる・みる・ささえるといった総合的な事業を展開します。

(4) ふれあい物品の貸出し

市民団体等が行う地域交流活動等を支援する目的で、ふれあい物品の貸出しを実施します。